

令和6年度 生活困窮者自立支援関係機関研修会

【開催要綱】

「早期把握と見守りができるネットワークに必要なこと」

生活困窮者の複雑かつ多様な生活課題に対応するためには、本人の自立に向けた個別支援のみならず、本人が暮らす生活基盤としての地域をより良くする支援を一体的に行うことが求められています。

この「生活困窮者支援を通じた地域づくり」において、ニーズを眠らせない早期把握と見守りのためのネットワークが地域に不可欠です。また、そのためには市町村社協、市町村行政担当課等の生活困窮世帯への支援者と、地域の身近な存在である民生委員・児童委員や福祉委員、ボランティア等の関係団体との連携・協働が鍵となります。

本研修会は、早期把握と見守りのネットワークづくりに必要なことを再確認するとともに、ネットワークにおけるそれぞれの役割や機能、連携・協働のポイントについてともに考えることを目的に開催します。

■日時 令和7年 **1月14日(火)** **13:00~16:30** (12:30-受付)

■会場 **きらめきプラザ3階301会議室** (岡山市北区南方2丁目13-1)

■主催 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

■対象 市町村社協、市町村行政担当課、生活困窮者自立相談支援機関、社会福祉法人、民生委員・児童委員、福祉委員、地区社協、NPO法人、ボランティア団体 等
定員80名 (定員を超える申込があった際、参加調整等行う場合があります。)

■参加 無料

はじめて生活困窮世帯の支援等に関わっておられる方、
多機関の連携協働について学びたい方もぜひ！

■講師 **武田 英樹 氏**
美作大学 生活科学部 社会福祉学科 教授

2002年にホームレス支援団体を設立し、生活困窮者支援に取り組む。姫路市ホームレス自立支援連絡協議会・学術委員、姫路市ホームレス自立支援実施計画懇話会・座長、赤磐市社会福祉協議会 居住支援事業準備委員会・委員長などを歴任。

【略歴】

1994年4月～東加古川病院精神科、赤穂市民病院集中治療室等での勤務を経て、現在、美作大学社会福祉学科教授、岡山大学非常勤講師（関係行政論）

取得資格：社会福祉士、介護福祉士、看護師、介護支援専門員

専門：社会福祉の原理と政策 貧困に対する支援



■申込方法

「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAX（添書不要）にて
令和6年12月23日(月)までにお申込ください。

■プログラム／講師 美作大学 教授 武田英樹 氏

13:00	開会
13:10～ 13:55	基調講演／美作大学 教授 武田英樹 氏 「生活困窮者支援を通じた地域づくりに向けて」 制度改正のポイントについて押さえたうえで、生活困窮者支援を通じた地域づくりに向けて基盤となる視点について学びます。
13:55～ 14:45	実践報告・ディスカッション 「他機関協働による早期把握・見守りネットワークづくりについて」 ・滋賀県野洲市 市民生活相談課 課長 橋 元輝 氏 早期把握と見守りのネットワークにおける生活困窮者支援の実践から、関係団体の連携・協働の重要性や仲間を増やしていった方法について学びます。ディスカッションでは、実践の中から必要なポイントを取り上げ、整理・確認していきます。
14:45～ 14:55	休憩
14:55～ 16:15	情報共有・意見交換 早期把握と見守りのできるネットワーク構築に必要なことについて、また、それぞれの立場から役割やできることについてグループでの意見交換を通じて考えていきます。
16:15～ 16:25	全体のまとめ
16:30	閉会

■駐車場について

研修会での駐車場のご利用はできません。
会場は障害のある方や高齢の方なども多く利用される施設であり、満車になると大きな不便と負担をおかけすることになります。会場へは公共交通機関のご利用、または車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。



■お問い合わせ・申込先

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 (担当：島田・貝原)
〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 3階
TEL: 086-226-2835 FAX: 086-225-6602 MAIL: chiiki@fukushiokayama.or.jp